

武工新聞
第22号



Technical
News
Paper

発刊日
10月5日
発刊者
武工新聞部



「模擬店」は学校祭一日目に中庭で開催される。
毎年、**定番の商品**を出しているが、今年は今までの模擬店と、負けず劣らずの素晴らしい商品が店頭と並ぶことになるだろう。
我々新聞部は、各責任者の方に話を伺った。

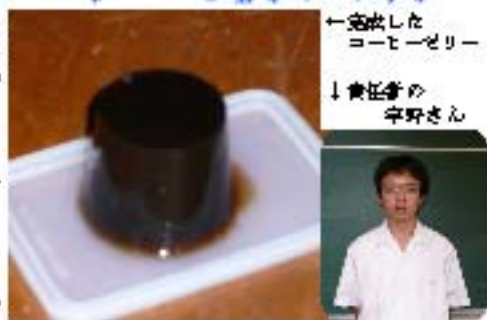
青

青組の模擬店責任者は宇野由華さん。今年の青組はコーヒーゼリーを一個五〇円で販売する。この商品にした理由は、あまり例のないユニークな物を作りたかったから。

商品にこだわるとなると、コーヒーの味を出すこと。普通に作ると味が薄まって、いい味が出なくなるので、そのところを特に注意するらしい。

最後に、「ツルリとした食感をほしんでほしい。」と真面目な顔で広告してくれました。

**黒組ではなああい！！
コーヒーゼリー1個50円**



「おいしい「コーヒーゼリー」。

赤

赤組の模擬店責任者は、出所廣希さん。今年の赤組は一本一〇〇円のフランクフルトを販売する。この商品を選んだ理由は、フランクフルトは「おいしく、安く、はやく」できて、なおかつ、みんなに楽しんでもらえるから。

商品にこだわるとなると「赤い」と「はちまき」だそう。ぜひ作ってほしい。

**うまい！安い！はやい！
フランクフルト1本100円**



「おいしくないように上に焼き目を入れる」

紫

紫組の模擬店責任者は高岡駿さん。今年の紫組はポップコーンを一〇〇円で販売する。ポップコーンは、担任である水野先生からの強い要望を受けて実現した商品。味は塩味とカレー味を用意するとのこと。

ポップコーンにこだわるといえるのは味付け。取付を行った日に、ちょうどいい味のポップコーンを作るために、何度も試行錯誤を繰り返していた。最高のポップコーンができた。

**その一粒に愛を込めて
ポップコーン1つ100円**



「おいしくないようにオーブンにいれる」

黒

黒組の模擬店責任者は、本礼央さん。今年の黒組はチキンバーを一人前二本一五〇円で販売する。

この商品に求めた理由は、皆さんの母親がサークルで働いており、その母親に褒められたから。さらに、手軽に作れて多くのお客さんに食べてもらえらるからとのこと。

**熱々でウマイサークルKの
チキンバー1人前150円**



「安全」で「黒々」で「ウマイ」チキンバー。サークルKのチキンバーと是非、食べ比べてみよう。